

kigokoro

EIDAI Corporate PR Magazine Winter 2024 / vol.18

kigokoro

Winter 2024 / vol.18



ライトモルタル柄



新製品紹介「コンカーボ」



匠に聞く



樹ごころ
EIDAI



開発者の声



永大ヒストリー



EIDAI Headline News

社会貢献活動
大阪市西成区の自立援助ホームに
当社製品を提供



企業訪問

株式会社ダイイチ
宮永 信秀社長 インタビュアー

第18号 令和6年1月1日発行
編集・発行：永大産業株式会社 事業管理部 広報課
〒559-8658 大阪市住之江区平林南2-10-60 TEL:06-6684-3058 FAX:06-6684-3051



ブロンズ柄



モルタル柄

木を活かし、よりよい暮らしを



永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター

☎ 0120-685-110

【受付時間】平日・土曜日9:00~18:00(休業日:日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始)

EIDAI ショールームでお確かめください。

EIDAI SR

検索





comCarbo
コンカーボ

素材の美しさは、インテリアの新たなベースライン 非木質意匠シートフローリングコンカーボ



詳細はこちら

石材や金属などの素材をモチーフとしたデザインで、床暖房にも対応する大判サイズの「コンカーボ」。フローリング材の選択肢が大きく広がり、トレンド感のある異素材ミックスコーディネートにも最適です。

素材感が際立つ大判サイズ。床暖房対応なのでリビングにも

近年、様々な異なる素材を一つの空間の中に用いた、異素材ミックスと呼ばれるインテリアコーディネートが注目されています。そんなトレンド感あふれる空間づくりを叶えるのが、2023年11月に発売した「コンカーボ」。セラミックや大理石、モルタル、スレート、ブロンズといった素材をモチーフに、それぞれの表情を余すところなく表現した化粧シートフローリングです。コンセプトは「素材の美しさは、インテリアの新たなベースライン」。空間の印象を大きく左右する床材として「コンカーボ」を選び、天然木フローリングや木目調の建具などを組み合わせるだけで、高感度な異素材ミックスコーディネートを楽しむことができます。

しかも、素材感がより際立つ455mm幅の大判サイズで、床暖房にも対応。現代のフローリングに求められる耐キヤスター性能や、へこみ傷に強い性能を有する455mm幅の床暖房仕上げ材としては、業界初となるものです。

空間に広がり感と高級感を与え、クールなデザインでも冬は床暖房でじんわり暖か。これまで非木質意匠のシートフローリングが多く使われてきたサニタリーだけでなく、リビングやダイニングなど住宅の様々な空間で安心してお使いいただけます。また大判サイズであることから、施工の手間の軽減にもつながります。当社では今後も、ライフスタイルの変化や多様化するニーズを的確に捉え、お客様のこだわりの空間づくりになお一層貢献してまいります。

●詳しくは右上の二次元コードからご覧ください。



開発者の声

開発に約1年を費やして、意匠と性能の両輪を追求

ダイナミックな素材感を出すには大判サイズでも、床暖房対応は難しくなる…。相反する2つの課題を乗り越えて製品化を果たした担当者が語ります。

まず開発意図と、素材感の表現へのこだわりについてお聞かせください。

浅香 トレンドの異素材ミックスコーディネートでは、床仕上げ材として磁器タイルがよく使われます。ただ、タイルは手間のかかる湿式工事が必要になったり、コストが高くなったりしがちです。フローリングと同等に扱えて、異素材感のあるものを開発したいと考えました。塚本 通常のシートフローリングでは、シートメーカー様から色柄を提案していただくことが多いのですが、「コンカーボ」では私たちと一緒に、ゼロからデザインを考えて色柄を創り上げました。素材に見合ったエンボス表現を目指して何パターンも試作を重ね、約1年を費やしました。いったん出来上がったから、また振り出しに戻ったことも…。リアルな本物感を追求したからこそです。

これだけの大判で、床暖房対応を実現するのは苦勞もあつたのでは。

浅香 その通りで、床暖房対応は製品の幅が広がるほど難しくなります。木質基材は、熱によつて反りや引き曲がりなどの寸法変化が生じやすいのですが、今回はリビングでも使え



モルタル柄は濃淡で2種類をご用意。またスレート柄は、粘板岩の折り重なるような質感をエンボスで忠実に表現しました。

コーディネート性という面では、どのような展開を想定されていますか。

浅香 もちろん、当社で販売している他の内装建材との組み合わせも意識しながら開発しました。現在、ホームページでインテリアコーディネートをシミュレーションできるシステムづくりにも取り組んでいます。

塚本 たとえば、キッチンには「コンカーボ」、リビングには「銘樹モクトン」。また、12月に発売した単色柄の階段「ユニカラーセレクトシヨンの」新柄のホワイトとダークグレーの2柄も相性抜群です。有難いことに、発売を発表してからサンプルの引き合いが殺到しており、お客様の発想でコーディネートが広がっていくことにも大いに期待しています。



[右] 建材事業部 商品部 商品一課長 浅香 剛
[左] 建材事業部 商品部 商品一課 主事 塚本 雅美



試作品について全国のお客様にヒアリングを行い、「手応えを感じました」と二人。

400年を超えるそろばんの伝統を受け継ぎ、今の時代に合ったそろばんを作っていきたい

日本の各地には、木を活かして私たちの身近な製品を生産し、その伝統を脈々と受け継いでいる企業があります。

兵庫県小野市は全国シェア70%を超えるそろばんの産地です。その歴史は豊臣秀吉の三木城攻略の時に、大津に逃れたこの地の住民がそろばんの技法を習得し、製造を始めたのが起源と言われています。かつては計算の道具として日常的に使われてきたそろばん。最盛期には年間360万丁の生産を誇っていましたが、電卓や、さらにはPCやスマートフォンなどの普及により、生産量は減少しています。

しかし、このような中でも「そろばんを使わない人が買うそろばん」を合言葉に、様々な新製品を発売してこれからのそろばんを盛り立てている企業があります。

企業探訪の第2回目は、そろばんの町 兵庫県小野市で「播州そろばん」を製造している株式会社ダイイチの宮永 信秀社長にお話をうかがいました。



株式会社ダイイチ
代表取締役社長
宮永 信秀社長

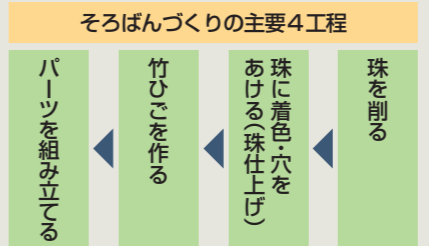
まずはダイイチさんについてお教えください。

当社は1909年(明治42年)に創業し、そろばんを生産して今年で114年になります。私は2015年(平成27年)に5代目の社長に就任しました。

そろばんは今では小学校の授業や珠算教室で見かける程度となつてしまいました。しかも、安価なプラスチック製も台頭し、小野市でのそろばんの生産量は激減しましたが、自分だけのそろばんを製作できる「そろばんビレッジ」の運営や、そろばんをモチーフにした様々なアクセサリや玩具を考えるなど、新しい販売戦略を進めています。

そろばん生産の特徴はどのようなものですか？

そろばん制作には100を超え、工程があり、下図のように4つの分業で行います。加工は基本的に機械を使用しますが、削り方の微妙な違いがそろばんの出来を左右するため、まさに職人技で丁寧に行っています。



珠の材料には主にオノオレカンバという木を使っています。ツゲを使うこともありますが、櫛や印鑑の材料としても重宝され、非常に高価なために、高級品を作るときにしか使用しません。最近では将棋の藤井聡太8冠にあやかって、将棋の駒の需要が増えたため、なかなか手に入りなくなっています。オノオレカンバは主に岩手県で伐採された材木を乾燥後、必要な棒状に製材されて運ばれます。ただし、季節によって湿度などを見極めながら、こちらでさらに乾燥させることもあります。そこからカットや面取りなどを行い、珠の形状に仕上げます。この木は名前の由来の通り、「斧が折れるほど硬い」樹木と言われ、長期間使っても珠が欠けたり変形したりすることはありません。

現在のそろばんについてお教えください。

電卓の登場により打撃を受けたそろばんに、追い打ちをかけたのが消費税の導入でした。かつては、当たり前のように商店で使用していましたが、税率の計算がしづらく、次第に敬遠されるようになりました。もっとも、最近ではバーコード決済などキャッシュレス化が進み、もはや電卓さえも出番が減ってきています。

一方で、私たちはそろばんの需要は根強く続いていると考えています。日本の教育の合言葉である「読み・書き・そろばん」は現在でも浸透しており、「子どもにもさせたい習い事」では、毎年上位にランキングしています。子どもにもそろばんを習わせたいということは、計算力の向上や集中力の鍛錬だけでなく、ひらめき力の育成など右脳トレーニングにも効果があります。最近では指先を使うことは、脳の活性化による認知症予防に効果があるということで、高齢者施設でもそろばんが活用され始めています。

そろばんを今一度盛り上げていくための取り組みについてお教えください。

私は今の時代に合ったそろばん、次の世代の人たちへのそろばん教育が必要と考えています。そこで、まずは子どもたちがそろばんに触れて興味を持てるよう、2012年(平成24年)に「そろばんビレッジ」を開設しました。ここで



カラフルに着色された珠

できれば海外も大きなマーケットになると考えています。国内外を問わず、形を変えてでも時代に合わせたそろばんで、その可能性を広げていきたいと思っています。

そろばんで培った日本人の優れた計算能力が、わが国の技術力を支えたと言っても過言ではありません。確かに計算の道具としては電卓やPCの方が便利点もありますが、今日でもそろばんの技術を身につけることは、様々な能力の向上に役立ちます。

そろばんを生産している工場では、若い職人さんたちがいきいきと作業をされています。そろばんの素晴らしさを信じる若者がこれからも現れ、伝統が継承されていくという未来を確信しました。

はカラフルに着色した珠や杵を用意し、自分の好きな色を選んで、世界に一つしかない「MYそろばん」を作ることができます。休日にはたくさんの子どもたちが訪れるようになり、SNSでは「子どもが自分で作ったそろばんがきっかけとなって、そろばん教室に通い始めた」など、うれしい投稿をいただいています。

当社では「そろばんビレッジ」の運営とともに、そろばんをモチーフにしたアクセサリなどの販売も行っています。そろばんを使わない人がアクセサリとして買っていくことで、そろばんが広く目に留まる機会が増え、そこから興味を持つきっかけになればと考えています。このようなグッズは、社員から「こんなのがあったらいいよね」などのポジティブな発想で製品化しています。

また、当社では8年前に、NHKの連続テレビ小説「あさが来た」の中で使用するそろばんを提供したことがあります。放送後、俳優の玉木宏さんが朝ドラで使用されたそろばんと同じものや、アレンジしたアクセサリが欲しいという注文が殺到し、テレビの影響と効果に大変驚かされました。

技術継承についてどうお考えですか？

そろばん生産の各工程は、最盛期にはたくさんの業者さんがいて、それぞれにスペシャリストが存在しました。そうして互いに技術を向上させてきましたが、生産量が激減する中、次々と廃業していき、ついには各工程で後継者がいなく



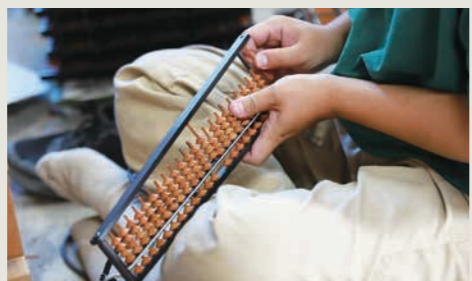
そろばんの珠をモチーフにしたアクセサリ



「自分だけのそろばん」を作ることができる



そろばんビレッジ 店内



そろばん生産の様子

これからの取り組みをお教えください。

兎にも角にも、そろばん作りが存続できなければ何も始まりません。まずは内製化を進めて、400年の歴史あるそろばん作りの伝統を継承していくことに注力したいと思えます。その上で、大人のそろばん教室や高齢者施設での利用など、そろばん需要のすそ野を広げていきたいと考えています。

また、数年前から国内の出張ワークショップ開催とともに、海外でのそろばんのデモンストレーションなどにも力を入れていきます。海外の業者との関係作りと認知度向上に取り組み、現地でそろばんを教える人を育てていくことが

会社概要

会社名：株式会社ダイイチ
代表者：宮永 信秀
所在地：兵庫県小野市垂井町734
設立：1909年4月
資本金：1,000万円
従業員数：10名
事業内容：そろばんグッズ、木工時計、木製表彰楯、トロフィーの制作 等
ホームページ：http://daiichi-j.com



詳細はこちら

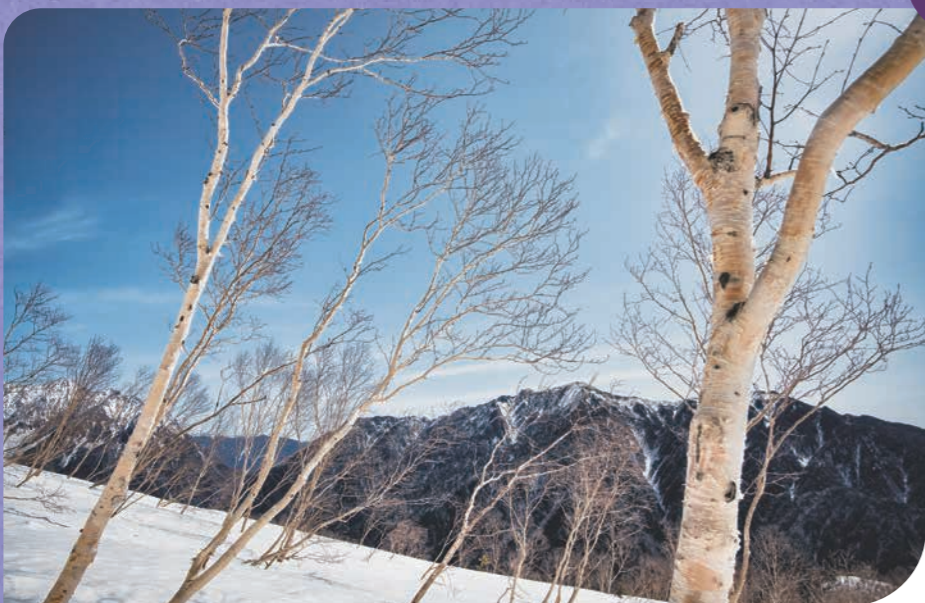


ちょっと
一息。

column

木と俳句

有名な俳人の句に
詠まれた木について
ご紹介します。



樺

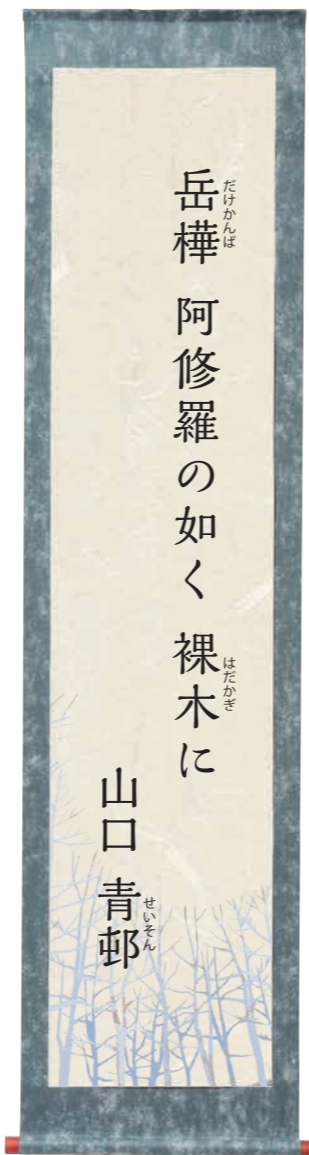
カバノキ科の落葉広葉樹。国産の樺にはシラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバなどがあるが、明確に区別されず「カバ材」として流通し、明るい色目と緻密な木肌が特長。中国や欧米からの輸入材は「バーチ」と呼ばれる。

『岳樺』の句では、葉が落ちて幹と枝だけになった樺の木の姿を、6本の腕と3つの顔を持つ阿修羅像

激しさ、よろこび、かなしみ：
写実に織り込む豊かな叙情性

大学教授としても、句作でも自然と向き合い続けた青邨
俳人より先に、鉱物学者であった山口青邨。岩手県盛岡市に生まれ、現在の東京大学で採鉱について学び、そのまま教授職に就きました。その頃、高浜虚子に師事し、東大俳句会に参加したことが俳人としての出発点です。

岳樺^{だけかんば}
阿修羅の如く裸木^{はだかき}に
山口青邨^{せいじん}



になぞらえたことでインパクトが生まれています。白樺は比較的まっすぐに生長しますが、岳樺はかなり標高の高い土地にも自生するため、風雪に耐えて枝が曲がりやすく、余計に阿修羅像を想起させたのでしよう。

カバ材は、明るい色合いと緻密な木肌で上品なイメージ
カバ材は家具や建具、内装、フローリングなどさまざまな用途に使われています。淡いピンクがかかったカバ材は「カバザクフ」と呼ばれることもあります。

明るい色で木目が主張しすぎないカバ材は、やさしく上品な印象。「適度な硬さが足腰に負担をかけにくい」と、ダンススタジオの床などにもよく利用されています。

※「木と俳句」は今号をもって最終回となります。ご愛読ありがとうございました。

EIDA! Headline News

社会貢献活動 大阪市西成区の自立援助ホームに当社製品を提供

当社は、2021年にkigokoro7号の取材で出会いました秋山怜史一級建築士とのご縁で、認定NPO法人 地域包摂こども支援センター「こどもの里」にフローリングを提供しました。

「こどもの里」の理事長である荘保共子様は、45年間にわたり大阪市西成区で、子どもの命や権利を最優先に考えて支援活動をされています。荘保様は、同じく西成区で日雇い労働者や貧困などの社会問題に取り組んでいるカトリックイエズス会社会司牧センターと、支援する対象は違えども、同様の社会問題に対して共同で取り組んでいけるよう、長年模索を続けてこられました。今回、同センターの「旅路の里」の建て替えを機に、「こどもの里」や児童養護施設を卒業した若い女性の自立支援の受け皿として、女子自立援助ホーム「バレット」を併設して運営を始められました。



旅路の里・バレット (2023年9月2日開所)



「旅路の里」で使用されている当社のフローリング

秋山怜史様の声

この場所で暮らす方が見るもの、触れるものは自然な素材を使いたいと思っていました。建物の外観には自然を感じられるように土から焼いたレンガを使い、室内はできるだけ無機質さをなくして温かみを感じられるように、木質建材を中心に考えました。完成した室内では、思わず床に寝ころびたいような優しさを感じます。永大産業さんにはこの建物を作るにあたり、3階と4階の居室部の木質フローリングをご提供いただき、本当に感謝しています。

荘保共子様の声

私はここ西成の地で、常に子どもたちの命を考え、困難を抱えた子どもたちに寄り添ってきました。生まれながらにして様々な背景を抱え、「こどもの里」で支援している子どもたちや、児童養護施設で生活している子どもたちも、やがて自立する時が訪れます。しかし、すぐに一般の生活をするのは困難なので、ちょっと練習できるような自立援助ホームがどうしても必要であると考えていて、今般、「バレット」を開設することになりました。「バレット」は、この援助ホームで暮らす子どもたちに「これからの人生は自分で歩むべき道を選び、自分の色で彩ってほしい」との思いを込めて名付けました。

これまで旅路の里としてイエズス会の施設として使用されていた建物は、40年の役割を終えて、新しく生まれ変わりました。新しいこの建物が以前の旅路の里同様、多くの人が親しみや愛着を感じ、そして記憶に残っていくような建物になることを願っています。

ホーム長の植月様や他のスタッフの皆様も、荘保様の子どものためにする信念をしっかりと受け継がれています。取材当日も、近隣の保育園から聞こえてくる、子どもたちの声に微笑む植月様の優しいまなざしがとても印象的でした。



右から
株式会社秋山立花一級建築士事務所
代表 秋山 怜史 氏

認定NPO法人 地域包摂こども支援センター「こどもの里」
理事長 荘保 共子 氏

認定NPO法人 地域包摂こども支援センター「こどもの里」
女子自立援助ホーム バレット
ホーム長 植月 智子 氏

名古屋市天白区は市内南東部の、名古屋市中心部から車で40分ほどの位置にあります。公共交通網の整備により、集合住宅やマンションなどが建ち並び住宅地域として発展してきました。区内や隣接する地域には大学や豊かな自然環境もあり、今後もさらなる発展が期待されています。



2階 食堂出入口：車いすでも食堂に正面から入ることができる、2方向に設置された大開口間仕切り吊り戸



1階 談話室：
在室か不在かを外から確認できるスクエアパーツを備えたデザインAAのドア。パーツから光が透過して在室を知らせてくれます。



1階 洗濯室と洗面室を結ぶアウトセット吊り戸：
職員の方が作業される空間はネイキッドライト柄で明るい雰囲気



1階・2階 居室入口：
子扉を開けると開口部を広く使うことができる子扉付き片引き吊り戸



日常の出入りには子扉を閉めて使用



ストレッチャー等を通す場合には子扉を開き、大きな有効開口を確保



1階 受付：来訪者がスタッフに声をかけやすいコンシェルジュカウンター（下台は別途造作）



1階・2階 居室：
落ち着いた雰囲気を出しつつシックなディープブラック柄で統一



1階・2階 廊下：
コーナーから壁沿いに設置された安心の手摺



今年の5月に設立された住居型有料老人ホーム「メディケアホーム島田」

「セーフケアプラス」製品群
室内ドア・収納・手摺・開口枠・
窓枠・コンシェルジュカウンター

名古屋市内でクリニックと住宅型有料老人ホームを展開する医療法人倉橋クリニック様では、今年の5月に「メディケアホーム島田」を開設されました。医療機関との連携や看護師・介護士が24時間常駐など、医療法人ならではの充実したサポート体制で、受け入れを行われています。この「メディケアホーム島田」に、安全・安心に配慮した機能を備えた「セーフケアプラス」子扉付き片引き吊り戸をはじめ、「コンシェルジュカウンター」や「丸棒手摺」などを多数ご採用いただきました。

運営会社(医療法人 倉橋クリニック)様のご感想



医療法人 倉橋クリニック
メディケア事業部 統括
樋口 則子 様

「ここで暮らせて良かった」と安心して暮らしていただけるような住まいを目指して施設を運営しています。ドアのデザインなどは設計士にお任せでしたが、出来上がった建物内部を見ると、居室入口など入居者の目につく場所はダーク系で落ち着いた雰囲気、職員が作業する場所はライト系で明るい雰囲気にしていただき、出来栄にとっても満足しています。

永大産業様の「セーフケアプラス」製品群は施設特有の寒々しいデザインではなく、通常の住宅で使われているものと同じデザインなので、入居された皆さんにご自宅のような感覚で安心感を与えられると思います。

施工：山旺建設株式会社

匠に聞く 4

宮大工 川瀬 龍覚氏

魔除けや儀式について

建築における魔除けや儀式はどのような意味を持っているのでしょうか。また、現代の住宅に通じるものはあるのでしょうか。前号に引き続き、宮大工の川瀬龍覚氏にお話を伺いました。

建築の際に行われる儀式はどのようなものですか。

建築物を建築する際には、神社仏閣に限らず一般の住宅建築でも、様々な儀式を執り行います。主なものに地鎮祭や上棟式があり、いずれも神様に工事の無事を祈る儀式です。地鎮祭は土地の神様に祈り、建築の許しを請うものです。作法については諸説ありますが、神職によるご祈祷の後、盛った砂の中央に穴を掘り、鎮め物のお供えを納めます。上棟式は棟木の取り付けが完了した際に、家の骨格ができたと考え、そこまでの工事の安全を工匠の神々に感謝する儀式です。

社寺建築で用いられる魔除けについてお教えてください

昔より、神社は邪気(邪鬼)を払う伝統や工夫が色濃く感じられる場所です。拝殿・本殿などには、様々な装飾が施されています。参拝に行かれた時にはぜひ、探してみてください。神社には、神様が鎮座されている領域を示す結界があり、入口の鳥居の上部には稲藁で作られた注連縄(しめなわ)があります。



菅原神社 上野天神宮、参集所の上棟式。竹森製材建設(株)考証による。



懸魚(げぎょ)



鬼瓦(おにがわら)

もともとはこの注連縄が結界を表していましたが、多くの人が入りやすくなるようになり、この縄を持ち上げるためのものが鳥居となりました。鳥居には朱色の塗装が施されています。これを光明丹(くわうみやう)塗りと言います。硫化水銀など非常に毒素の強い塗料で邪鬼の侵入を防ぐと伝えられています。「懸魚」は神社仏閣の屋根の破風板部分に取り付けられた妻飾りです。水と関わりが深い魚を屋根に懸けることにより、木造の建物を火災から守るまじないと伝えられています。さらに、懸魚の下部は矢じりの形をしており、邪鬼が入って来ようとするとき打ち落とすとも言われています。

一般住宅ではどうでしょうか

神社や仏閣にも建物の周りには塀があります。仏閣には塀の役割もあり、3m以上の高さの築地塀で守りを固めています。神社の塀は神の領域の結果を表しています。では一般住宅ではどうでしょうか。最近ではブロック塀から金属製に変わってきてはいますが、隙間からの覗きや投石などを防ぐという役割は変わっていません。これらは「悪い気(邪気)」がもたらすものと考えられており、このような悪気を防ぐために、住宅の屋根では怖い形相の「鬼瓦」が睨みを利かせています。「怖い鬼を味方につけて家を守ってもらいたい」という願いを込めて使用されてきましたが、最近では鬼瓦がない住宅も増えてきました。これも現代の世の中が平和になってきた証でしょう。

※2023年春号より連載してきました「匠に聞く」は今号をもって最終回となります。

EIDAI HISTORY

第18回 建材(木質フローリング)

4

今回も前回に引き続き、建材(木質フローリング)の歴史についてご紹介します。

ワイピング塗装で木目の美しさを引き出した『タフトップHi』を発売



ツキ板化粧フローリング『タフトップHi』

2度にわたるオイルショックにより、日本の経済成長は減速傾向となりました。しかし、日本経済はこの困難を乗り越え、1981年後半には活気を取り戻しつつありました。1982年に会社更生法による更生計画が認可されていた当社は、新製品を発売し、再生への道筋を付けたいと考えていました。

この当時、テレビ番組で一つの特集が取り上げられました。増加傾向を示していたアレルギー症状とダニについての報道で、1980年代に数多く建てられた公営鉄筋アパートなどの密閉型住宅の普及とカーペットとダニの関連性についてというものでした。当時の住宅では、新築の時からカーペットという物件も多かったのです。それ以降、カーペットが敬遠され、フローリングへの移行が急速に進みました。当社はカーペット仕様の住宅をメインに建築していたハウスメーカーから、当時採用されていたオ

リジナルカラーの建具のイメージに合わせた木質のフローリングを生産できないかという相談を受けていました。そこで生まれたのがツキ板化粧フローリング『タフトップHi』でした。これは、ナラのツキ板にワイピング塗装を施した、業界でも類を見ない「カラーフロア」の先駆けでした。このワイピング塗装により木目の美しさを引き出すとともに、セラミック塗装で色あせの防止と優れた耐摩耗性を発揮したのでした。また、従来、フローリングと言えは市松やモザイク柄が主流でしたがそれらとは差別化した、板目と柱目を組み合わせた3本溝の乱尺フローリングというハイセンスな木質床材として生まれたものでした。

この翌年には、ナラやケヤキの3mm厚の挽き板を使用した『ロイヤルフローリング』を上市しました。木ならではの風合いを十分に表現し、潤いのある暮らしに誘うフローリングとして開発されたこの製品は、『タフトップHi』と同様に、当社独自技術であるセラミック塗装を施して着色塗装の保護と表面の耐久性を高めるとともに、ピアノや冷蔵庫といった重量物にも耐えられる強度を実現しました。さらに、V溝の形状に工夫を凝らして仕上げることで、木の重厚感と立体感



ツキ板化粧フローリング『タフトップHiデラックス』

の再現に成功し、まさに「ロイヤル」の名を冠するにふさわしい製品として誕生しました。この『ロイヤルフローリング』は1983年の発売以来、3年間で毎年140万~180万という大幅な販売量の伸びを示したのです。

3mm厚の挽き板を使用した『ロイヤルフローリング』を発売



挽き板フローリング『ロイヤルフローリング』

のセラミック塗装技術は、現在でもフローリングに施されている「セラミック仕上げ」に受け継がれています。さらにこの年、山口・平生事業所では『タフトップHiデラックス』などを生産するラインの始動に沸いていました。更生計画の認可以来の大型プロジェクトとして注目を集めていたこのラインの稼働により、当社はフローリングのトップメーカーに駆け上ったのです。

1980年代半ばから、日本経済は転機を迎えます。いわゆる「バブル景気」です。この好景気を背景に特に高層マンションの着工数は大きく伸びました。当時、増加するマンション建設に伴って、コンクリート下地に直接フローリングを貼りたいというニーズがありました。従来の1×6のフローリングをコンクリート床面に直接貼ると音、施工方法、性能面で問題が発生することがわかっており、当社はその問題を解決すべく研究を重ねるの

でした。(次号に続く)

永大産業株式会社 事業管理部 広報課 ©2024Eidai Co., Ltd.

編集後記

今回の企業探訪の取材まで、私はそろばんというものを使ったことがありませんでした。(株)ダイイチさんでそろばんを購入して子供と一緒に勉強し始め、ようやく簡単な計算ができるようになりました。社内でそのことを話したところ、かつて習っていたという人が、そのそろばんを手にとって、ぱちぱちと素早く正確に珠を弾いていました。良い

素材なので弾きやすく、音がとても心地いいそうです。

初心者の私には、弾きやすさや音のよさはまだわかりませんが、小学校低学年の計算ドリルでも正解したら楽しいものです。小学生の息子に負けられないように、また、老化防止の右脳トレーニングとして、これからも続けてみたいと思います。

お断り：原則、文中での敬称は省略させていただいております。

- 1946 (S21)
- 1950 (S25)
- 1955 (S30)
- 1960 (S35)
- 1965 (S40)
- 1970 (S45)
- 1975 (S50)
- 1980 (S55)
- 1985 (S60)
- 1990 (H2)
- 1995 (H7)
- 2000 (H12)
- 2005 (H17)
- 2010 (H22)
- 2015 (H27)
- 2020 (R2)
- 2021 (R3)
- 2022 (R4)
- 2023 (R5)
- 2024 (R6)